



agrigas.com

「営農型オフサイトPPAサービス」の概要



2022年12月13日



各社の役割について

「営農型オフサイトPPAサービス」は
中部エリアで初めての事例です

agrigascom



専用電源からの
長期調達

専用電源からの
長期供給

中部電力ミライズ

● 発電所運営者

- ✓ 本サービスの検討協力
- ✓ 発電所の建設・所有
- ✓ 保守・メンテナンス

● 設備下の営農者

- ✓ 人材の確保
- ✓ 作物の選定・収穫・販売
- ✓ 作物のブランディング

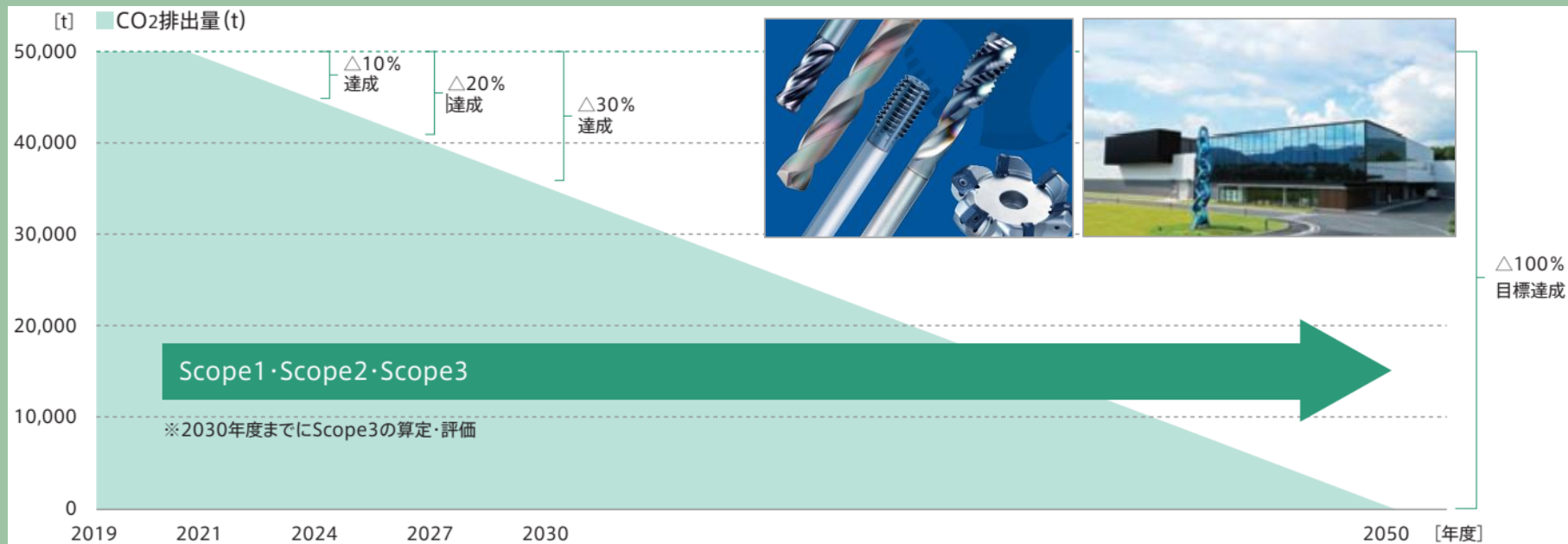
● サービス利用者

- ✓ CO₂フリー電気の活用
- ✓ サービスを通じた地域農業への貢献

● サービス提供者

- ✓ お客様の脱炭素トータルコーディネート
- ✓ 本サービスの企画・検討・提供
- ✓ 発電予測・需給管理
- ✓ その他電力の供給

オーエスジーでは中期経営計画「Beyond the Limit 2024」を策定し、CO₂排出量削減目標について、**2030年度に2019年度比30%削減、2050年度にカーボンニュートラル達成**を掲げています。製造プロセスの**省エネ化**、敷地内外への**太陽光発電設備**の設置、**CO₂フリー電気**の活用を通して、使用エネルギーの低減、再生可能エネルギー利用率の拡大を進めていくとともに、地元東三河を中心とした地域社会の持続的発展に貢献していきます。



STEP1 減らす(省エネ)

製造プロセスの省エネ化

- ・自社工場での生産活動におけるエネルギー効率の向上のための高効率設備の導入や取り組み
- ・カーボンニュートラル達成のために、十分な省エネ水準を満たす高効率設備への投資
- ・省エネルギーのための新プロセスの研究開発

STEP2 創る

クリーンエネルギーの利活用

- ・太陽光発電設備等の導入
- ・自社の事業活動にて利用する電力のクリーンエネルギーへの転換のための設備導入や取り組み

STEP3 活かす

CO₂フリー電気

- ・再生可能エネルギー由来電力の購入
- ・カーボンオフセットプラットフォームの検討

本取り組みの目的

営農型オフサイトPPAサービスを活用することにより、
専用の太陽光発電所から長期間にわたりCO₂フリー電気を安定調達

⚡ 電力 🌿 環境価値 💡 料金

発電事業者

agrigascom



小売事業者

中部電力ミライズ

電気の利用者



オーエスジーは、

- ・年間約2,000トンのCO₂排出量を削減します。
- ・再生可能エネルギーの「追加性」に貢献します。
- ・サービスを通じて地域農業へ貢献します。

営農型太陽光発電は、国土の狭い日本において太陽光発電の普及を促進でき
売電による長期安定的な収益で農業支援にも繋がります

太陽光発電の拡大における課題

・国土の狭い日本では適地が限られる

- 安価で、かつ系統連系可能な土地が少ない
- 森林伐採を伴わない環境負荷の小さい土地が少ない

農業における課題

・後継者問題による、耕作放棄地の増加

- 農業だけでは収入が安定せず後継者がみつからない

営農型太陽光発電



営農型太陽光発電所として耕作放棄地等を有効活用することで、太陽光発電所の普及における課題の解決に繋がります。

また、後継者不足が深刻な農業においては、発電事業により長期安定的な売電収入が得られることで農業支援にも繋がります。また、太陽光発電の下で育った「エコ農作物」として、農作物の付加価値向上が期待できます。